

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本証券金融株式会社
 コード番号 8511 URL <http://www.jsf.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

(氏名) 増淵 稔
 (氏名) 前田 和宏
 配当支払開始予定日

TEL 03-3666-3184
 平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	15,749	△32.4	3,790	—	3,512	—	2,238	—
21年3月期第2四半期	23,282	—	△1,751	—	△1,453	—	△2,391	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	24.18	—
21年3月期第2四半期	△25.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	5,339,446	111,551	2.4	1,205.17
21年3月期	5,293,277	107,232	2.3	1,158.32

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 111,551百万円 21年3月期 107,232百万円

(注) 自己資本比率=自己資本/負債(※)・純資産合計×100(※預り担保有価証券、借入有価証券等を除く)

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	7.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示を行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。試算値等は3ページに記載しております。

なお、業績につきましては、四半期毎に合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに開示しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 93,700,000株 21年3月期 93,700,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 1,139,000株 21年3月期 1,124,104株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 92,561,560株 21年3月期第2四半期 94,229,884株

<試算値等>

(注) 連結業績試算値の当四半期における修正の有無 有

<通期>

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	3,900	4,300	2,700	29.17
今回発表試算値 (B)	4,900	4,900	3,200	34.57
増減額 (B-A)	1,000	600	500	—
増減率 (%)	25.6	14.0	18.5	—

[試算値の前提とした貸借取引業務に係る残高]

貸借取引平均残高：貸付金 3,400 億円、貸付有価証券 4,000 億円

貸借取引金利等：融資金利 年 0.97%、貸株等代り金金利 年 0%、貸株料 年 0.4%

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至同年9月30日）における株式市場についてみますと、期初793ポイントで始まった東証株価指数（TOPIX）は、5月の大型連休中の世界的な株高や米国大手金融機関のストレステスト結果を好感した金融不安の後退を受けて堅調に推移する展開となりました。7月前半に米国景気の底入れ期待の後退や国内政局の不透明感が嫌気され一時下落したものの、その後は国内景気や企業業績の回復期待が高まったことやアジア株式市場の上昇を受けて再び堅調に推移し、8月下旬には当期間中のピークとなる975ポイントまで上昇しました。9月に入ってから円高の進行などからやや下落し、9月末は909ポイントで取引を終えました。

この間、東京市場における制度信用取引買い残高は、景気回復期待を背景とした個人投資家の新規買いを中心に増加し、期初の6千億円台から6月中旬には1兆1,616億円と昨年10月以来の1兆円台の水準を回復し、その後も1兆1千億円台から1兆2千億円台で推移しました。一方、同売り残高は概ね6千億円台から7千億円台の推移となりました。

このような環境下にあつて、当第2四半期連結累計期間の貸付金総残高（期中平均）は5,879億円となりましたが、前年同期比で見ますと3,762億円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間の連結営業収益は、貸借取引貸付金利息および債券貸借取引における借入有価証券代り金利息が減収となったことから、15,749百万円（前年同期比32.4%減）となりました。一方、同営業費用は、資金調達に伴う支払利息が大幅に減少したことに加え、子会社である日証金信託銀行株式会社における有価証券評価損の計上が剥落したことなどから7,909百万円（同61.0%減）となりました。また一般管理費は、信用コストの減少から4,049百万円（同15.1%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結営業利益は3,790百万円、同経常利益は持分法による投資損失（営業外費用）425百万円を計上したことなどから3,512百万円となり、同四半期純利益は2,238百万円となりました。

次に各業務別の営業概況をご報告いたします。

貸借取引業務においては、貸借取引貸付金が期中平均で3,171億円と前年同期比1,061億円減少したほか、貸付金利を引き下げたこともあり貸付金利息は減収となりました。一方、貸借取引貸付有価証券は期中平均で4,311億円と同112億円減少し、貸株料は概ね前年同期並みの水準となったものの、品貸料が減少したことから有価証券貸付料は減収となりました。この結果、当業務の営業収益は7,426百万円（同24.3%減）となりました。

公社債貸付・一般貸付業務においては、個人・一般事業会社向けおよび金融商品取引業者向け貸付ともに前年同期の残高水準を下回り、公社債貸付・一般貸付の期中平均残高は479億円となりましたが、昨年度後半から行っている現金担保付株券等貸借取引が寄与し、当業務の営業収益は650百万円（同1.6%増）となりました。

有価証券貸付業務においては、債券営業部門において政策金利の引き下げに伴う取引レートの低下により借入有価証券代り金利息が減収となり、また一般貸付部門においても受渡遅延回避目的での借株需要が減少したことから、当業務の営業収益は801百万円（同66.8%減）となりました。

信託銀行業務においては、政府向け貸出が減少したことにより、信託銀行貸付金の期中平均残高は2,077億円と同2,645億円の減少となり、当業務の営業収益は3,382百万円（同32.5%減）となりました。

その他の収益は、保有国債の利息収入が減少したことなどから、2,962百万円（同38.9%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末（平成21年9月30日）の総資産については、有価証券が減少したものの、貸付金、借入有価証券代り金等が増加したことから、5兆3,394億円と前連結会計年度末に比べ461億円増加しました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期末における現金および現金同等物は12,019百万円（前連結会計年度末比9,062百万円増）となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入等により、10,253百万円の流入超（前年同期間6,460百万円の流入超）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有形・無形固定資産の取得による支出等により、256百万円の流出超（前年同期間352百万円の流出超）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払いによる支出等により、933百万円の流出超（前年同期間6,176百万円の流出超）となりました。

[参考]

当社グループの貸付金状況（平均残高）

	前年同期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年9月30日		前連結会計年度（通期） 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
貸借取引貸付金	億円 4,232	% 43.9	億円 3,171	% 53.9	億円 3,363	% 41.7
公社債貸付金・一般貸付金 （うち一般信用ファイナンス）	608 (201)	6.3 (2.1)	479 (177)	8.2 (3.0)	518 (142)	6.4 (1.8)
買現先勘定	1	0.0	6	0.1	0	0.0
信託銀行貸付金	4,723	49.0	2,077	35.3	4,108	50.9
その他	75	0.8	145	2.5	77	1.0
合計	9,641	100.0	5,879	100.0	8,068	100.0
（参考） 貸借取引貸付有価証券	4,424		4,311		3,961	

当社グループ業務別営業収益の状況

	前年同期間 自平成20年4月1日 至平成20年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年9月30日		前連結会計年度（通期） 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
貸借取引業務	百万円 9,813	% 42.2	百万円 7,426	% 47.2	百万円 19,638	% 44.3
貸借取引貸付金利息	2,491	10.7	1,638	10.4	3,899	8.8
借入有価証券代り金利息	999	4.3	1,133	7.2	1,992	4.5
有価証券貸付料	6,125	26.3	4,351	27.6	13,278	30.0
公社債貸付・一般貸付業務	639	2.7	650	4.1	1,275	2.9
有価証券貸付業務	2,417	10.4	801	5.1	4,848	10.9
株券	292	1.3	152	1.0	462	1.0
債券	2,124	9.1	649	4.1	4,386	9.9
信託銀行業務	5,009	21.5	3,382	21.5	8,780	19.8
貸付金利息	1,855	8.0	703	4.5	3,348	7.6
信託報酬	103	0.4	114	0.7	209	0.5
不動産賃貸業務	552	2.4	526	3.3	1,091	2.5
その他	4,850	20.8	2,962	18.8	8,664	19.6
合計	23,282	100.0	15,749	100.0	44,299	100.0

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる業務である証券金融業の業績は、株式市況・金利等の動向により大きく影響を受けるため業績予想の開示を行っておりませんが、当社グループの業態に適した開示を行うことを目的に試算値等を掲載することとしております。試算値等は3ページに記載しております。

なお、個別業績の試算値につきましては次のとおりです。

[個別業績の試算値]

<通期>

	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表試算値 (A)	3,000	3,500	2,100	22.57
今回発表試算値 (B)	3,500	3,900	2,400	25.79
増減額 (B-A)	500	400	300	—
増減率 (%)	16.7	11.4	14.3	—

[試算値の前提とした貸借取引業務に係る残高]

貸借取引平均残高：貸付金3,400億円、貸付有価証券4,000億円

貸借取引金利等：融資金利 年0.97%、貸株等代り金金利 年0%、貸株料 年0.4%

また連結子会社である日証金信託銀行株式会社および日本ビルディング株式会社についてはともに堅調な利益を予想しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,019	2,957
コールローン	2,000	7,000
有価証券	2,160,302	2,697,282
短期貸付金	639,541	503,070
貸付有価証券	376,101	460,437
保管有価証券	30,594	23,000
寄託有価証券	214,573	94,262
繰延税金資産	616	536
借入有価証券代り金	1,414,694	1,042,222
その他	2,311	33,382
貸倒引当金	△2,805	△2,820
流動資産合計	4,849,949	4,861,332
固定資産		
有形固定資産	6,908	6,965
無形固定資産	1,384	1,611
投資その他の資産		
投資有価証券	480,126	422,115
繰延税金資産	—	107
その他	1,872	1,928
貸倒引当金	△795	△782
投資その他の資産合計	481,203	423,367
固定資産合計	489,496	431,945
資産合計	5,339,446	5,293,277
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,396,400	1,387,800
短期借入金	1,538,210	1,673,810
1年内返済予定の長期借入金	2,500	2,500
コマーシャル・ペーパー	17,500	15,000
売現先勘定	698,230	637,881
未払法人税等	1,244	103
賞与引当金	410	432
役員賞与引当金	—	28
貸付有価証券代り金	767,994	791,540
預り担保有価証券	384,728	244,306
借入有価証券	234,436	332,259
貸付有価証券見返	2,104	1,133
その他	130,071	46,682
流動負債合計	5,173,830	5,133,479

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定負債		
長期借入金	48,500	48,500
繰延税金負債	2,247	505
再評価に係る繰延税金負債	98	98
退職給付引当金	2,293	2,307
役員退職慰労引当金	103	277
その他	820	876
固定負債合計	54,064	52,565
負債合計	5,227,894	5,186,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	93,963	92,471
自己株式	△662	△648
株主資本合計	108,482	107,004
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,925	84
土地再評価差額金	143	143
評価・換算差額等合計	3,068	228
純資産合計	111,551	107,232
負債純資産合計	5,339,446	5,293,277

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業収益		
貸付金利息	5,021	2,875
借入有価証券代り金利息	3,051	1,864
有価証券貸付料	6,560	4,585
その他	8,649	6,423
営業収益合計	23,282	15,749
営業費用		
支払利息	9,473	2,868
有価証券借入料	5,351	3,665
その他	5,437	1,374
営業費用合計	20,262	7,909
営業総利益	3,020	7,840
一般管理費	4,771	4,049
営業利益又は営業損失(△)	△1,751	3,790
営業外収益		
受取配当金	147	102
持分法による投資利益	103	—
その他	62	51
営業外収益合計	313	153
営業外費用		
持分法による投資損失	—	425
自己株式取得費用	9	—
投資事業組合運用損	5	5
その他	0	0
営業外費用合計	16	431
経常利益又は経常損失(△)	△1,453	3,512
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	1
固定資産売却益	0	—
役員退職慰労引当金戻入額	26	—
特別利益合計	26	1
特別損失		
固定資産除却損	25	5
投資有価証券評価損	3	—
特別損失合計	29	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,455	3,507
法人税、住民税及び事業税	1,011	1,200
法人税等調整額	△75	69
法人税等合計	935	1,269
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,391	2,238

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,455	3,507
減価償却費	764	529
固定資産除売却損益(△は益)	25	5
有価証券関係損益(△)	3,694	△600
貸倒引当金の増減額(△は減少)	503	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	7	△22
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△32	△28
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3	△13
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△221	△173
受取利息及び受取配当金	△14,927	△9,387
支払利息	9,698	2,869
持分法による投資損益(△は益)	△103	425
短期貸付金の純増(△)減	191,021	△136,470
コールローン等の純増(△)減	—	5,000
借入有価証券代り金の増減額(△は増加)	△440,571	△372,471
コールマネー等の純増減(△)	26,700	8,600
短期借入金の純増減(△)	△4,700	△135,600
売現先勘定の純増減(△)	276,868	60,348
コマーシャル・ペーパーの純増減(△)	△68,000	2,500
貸付有価証券代り金の増減額(△は減少)	△381,757	△23,546
貸借取引担保金の純増減(△)	△977	△2,386
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4,422,329	△3,934,806
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	4,828,846	4,534,787
その他	△78	521
小計	2,976	3,587
利息及び配当金の受取額	14,827	9,882
利息の支払額	△9,975	△3,336
法人税等の支払額	△1,471	△74
法人税等の還付額	103	194
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,460	10,253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△11	△14
有形固定資産の取得による支出	△68	△141
有形固定資産の売却による収入	15	—
無形固定資産の取得による支出	△188	△101
その他	△99	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352	△256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△4,883	△0
配当金の支払額	△1,291	△930
その他	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,176	△933
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△69	9,062
現金及び現金同等物の期首残高	4,628	2,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,559	12,019

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

当社グループの事業区分は、証券金融業の単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

存外子会社がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	815	821
コールローン	50,000	50,000
有価証券	1,218,803	1,760,788
短期貸付金	446,614	311,948
貸付有価証券	376,101	460,437
保管有価証券	30,594	23,000
寄託有価証券	214,573	94,262
繰延税金資産	601	526
借入有価証券代り金	982,277	995,423
その他	1,170	31,647
貸倒引当金	△681	△907
流動資産合計	3,320,870	3,727,948
固定資産		
有形固定資産	2,171	2,189
無形固定資産	1,304	1,539
投資その他の資産		
投資有価証券	274,849	255,672
関係会社株式	27,374	27,374
繰延税金資産	—	107
その他	1,124	1,138
貸倒引当金	△375	△362
投資その他の資産合計	302,972	283,929
固定資産合計	306,448	287,657
資産合計	3,627,318	4,015,606
負債の部		
流動負債		
コールマネー	1,076,300	1,058,200
短期借入金	770,590	1,208,500
1年内返済予定の長期借入金	2,500	2,500
コマーシャル・ペーパー	17,500	15,000
売現先勘定	161,849	252,984
未払法人税等	1,090	47
賞与引当金	364	384
役員賞与引当金	—	9
貸借取引担保金	27,738	30,124
貸付有価証券代り金	730,050	754,617
預り担保有価証券	384,728	244,306
借入有価証券	234,436	332,259
貸付有価証券見返	2,104	1,133
その他	101,441	3,767
流動負債合計	3,510,693	3,903,836

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定負債		
長期借入金	4,000	4,000
繰延税金負債	1,633	—
再評価に係る繰延税金負債	98	98
退職給付引当金	2,200	2,219
役員退職慰労引当金	53	86
その他	17	20
固定負債合計	8,003	6,425
負債合計	3,518,697	3,910,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	5,181	5,181
利益剰余金	89,728	88,805
自己株式	△503	△502
株主資本合計	104,406	103,484
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,071	1,716
土地再評価差額金	143	143
評価・換算差額等合計	4,214	1,859
純資産合計	108,621	105,344
負債純資産合計	3,627,318	4,015,606

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	増減(△)
営業収益			
貸付金利息	3,418	2,230	△1,188
借入有価証券代り金利息	3,008	1,864	△1,144
受取手数料	244	329	85
有価証券貸付料	6,558	4,578	△1,980
その他	4,755	2,902	△1,853
営業収益合計	17,986	11,904	△6,081
営業費用			
支払利息	6,001	1,846	△4,154
支払手数料	537	420	△116
有価証券借入料	5,352	3,666	△1,686
その他	325	69	△255
営業費用合計	12,215	6,003	△6,212
営業総利益	5,770	5,901	130
一般管理費	3,916	3,427	△489
営業利益	1,853	2,473	619
営業外収益			
受取配当金	891	263	△628
その他	44	46	1
営業外収益合計	935	309	△626
営業外費用			
自己株式取得費用	9	—	△9
その他	0	0	0
営業外費用合計	9	0	△9
経常利益	2,779	2,782	3
特別利益			
貸倒引当金戻入額	—	213	213
特別利益合計	—	213	213
特別損失			
固定資産除却損	1	1	0
投資有価証券評価損	3	—	△3
特別損失合計	5	1	△3
税引前四半期純利益	2,774	2,994	220
法人税、住民税及び事業税	897	1,091	194
法人税等調整額	△88	50	138
法人税等合計	808	1,141	332
四半期純利益	1,965	1,853	△112

※ 1株当たり四半期純利益 21年3月期第2四半期 20円76銭 22年3月期第2四半期 19円92銭

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。